
第4回古賀市環境審議会生物多様性専門部会 議事録

- 1 期日 平成31年1月22日（火曜日）14時00分から15時55分まで
- 2 場所 古賀市役所 302会議室（第2庁舎3階）
- 3 出席委員（4名）

部会長	薛 孝夫	部会員	柴田 幸次
部会員	中屋 允雄	部会員	水上 シゲ子
- 4 欠席委員（3名）

部会員	鬼倉 徳雄	部会員	崎村 泰道
部会員	嶺井 久勝		
- 5 オブザーバー（2名）

福岡県環境部自然環境課 課長	岩崎 高行
（代理出席 福岡県環境部自然環境課 野生生物係長	入江 美歌）
福岡県保健環境研究所環境生物課 課長	須田 隆一
- 6 事務局出席者職氏名

市民部長 清水 万里子	環境課長 智原 英樹
環境整備係長 船津 真里子	主任主事 吉澤 祥子
- 7 議題等
 - ・「古賀の将来像」について
 - ・生物多様性古賀戦略について
 - ・古賀市環境審議会への報告について
- 8 配布資料

（事前配布）	次第
資料1	古賀の将来像の投票結果
資料2	生物多様性古賀戦略（案）
資料2-1	生物多様性古賀戦略（案）に係る意見
資料3	古賀市環境審議会生物多様性専門部会報告書（案）

概要

1. 開会

(市民部長)

本日はお忙しい中、古賀市環境審議会生物多様性専門部会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

平成30年5月7日に古賀市環境審議会「生物多様性地域戦略」についての諮問をさせていただき、戦略策定のために、生物多様性専門部会が設立されました。これまでの3回の会議では、多くの専門的なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

これまでの意見を参考に事務局でも検討を重ね、また、ぐりんぐりん古賀の会員さんや古賀竟成館高等学校の生徒さんなど、多くの方々にご協力をいただきながら、答申に向けての戦略案を作成しております。

本日は最後の部会となりますが、戦略案を中心にご協議いただき、皆様の忌憚のない意見を聞かせて頂ければと思います。本日もどうぞよろしく願いいたします。

(事務局)

- ・部会員の半数以上の出席があることから、会議が成立したことを報告。
- ・協議中に希少種の生息場所や環境などが外部に知られてしまう可能性があることから、会議を非公開とすることについて部会員の承認を頂いた。

2. 部会長あいさつ

(薛部会長)

本日が最後の部会となります。これまでの部会では、様々な意見がでてきたところですが、事務局のみなさんがうまくまとめてくれています。本日の部会で、古賀市環境審議会へ報告する案をまとめあげることができればと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

3. 議題

(1) 「古賀の将来像」について

- ・【資料1】に沿って、「古賀の将来像」についての投票結果について事務局より説明。
- ・質疑・応答。
 - 部会長： 前回の部会では、候補の案だけが出ており、投票を受け付けている段階であった。投票結果が出たことで、資料2の表紙、16ページに「古賀の将来像」の案が使用されている。将来像の候補についてご意見はあるか。
 - 部会員： 市民が投票に決めたものでもあり、いいと思う。

- オブザーバー： イメージとして、とてもふさわしいものとなっているように感じる。“共に”や“生命（いのち）”、“力”など、最終的には、ひらがなや漢字については、確認をしたうえで、掲載をすれば問題ないだろう。
- 部 会 長： キャッチフレーズの“！”は必要か。
- オブザーバー： 躍動感があつていいのではないか。
- 部 会 長： 「古賀の将来像」については、候補の3を採用することに決定する。

(2) 生物多様性古賀戦略について

- ・戦略案について、前回の部会及び部会開催後に集約した意見と対応について【資料2-1】にまとめていることを事務局より説明。また、【資料2】に沿って、構成等の大きな変更点について事務局より説明。
- ・質疑・応答。
 - 部 会 長： 【表紙】
キャッチフレーズが上段・下段の位置が揃っていない。
 - 事 務 局： 文字の位置を修正させていただく。
 - 部 会 長： 【目次】
古賀市環境政策調整委員会の意見により、3・4章のタイトルが変更されているが、余計にわかりにくくなってしまった印象がある。戦略とは一般的にどの部分を指すのか。
 - オブザーバー： 目標と行動計画に分けられると思うが、目標の部分である2章が戦略となるだろう。例えば、3章のタイトルを「古賀の将来を実現するための具体的な取組」等へ変更してはどうか。
 - 部 会 員： 将来像に出てくる「引き継ぐ」という表現を使用するなど、文章中にある表現を使用するのがいいように感じる。
 - 部 会 長： 2章を「古賀の将来像を描く」とし、3章を「将来像を実現するための取組」としてはどうか。
 - オブザーバー： 21ページの3章のリード文の中にも、“古賀の将来像を実現していくためには”という表現もあるため、わかりやすいのではないか。
 - 事 務 局： ご意見のとおり修正させていただく。
 - オブザーバー： 【目次】
コラムが多く、情報としても役立つものもあるので、一覧をつけた方がわかりやすい。
 - 事 務 局： コラムの一覧を追加させていただく。
 - オブザーバー： 【1ページ：I. 古賀を知る・感じる・考える】
全体的に、“古賀”で統一するという説明があつていたかと思うが、“古賀市”という記載がある。15ページにも出てくるため、もう一度確認をお願いしたい。
 - 事 務 局： 全体的に確認し、“古賀”で統一するよう修正させていただく。

- 部 会 長 : 【3 ページ：生態系の多様性】
農地、海は遠景の写真だが、森林も他の写真に合わせ、元気な感じにしてはどうか。
- 事 務 局 : 写真を変更させていただく。
- 部 会 員 : 【9 ページ：自然に守られる私たちの暮らし】
写真がひとつでさみしいので、もうひとつくらい写真を追加してはどうか。
- 事 務 局 : 関連する写真を追加させていただく。
- オブザーバー : 【10 ページ：里地里山などの手入れ不足による自然の質の低下】
前回部会の意見で表現が変わっていると思うが、“シカやイノシシが暮らしやすい環境”とあるが、表現が気になり、林業職、獣医師に確認をした。生息域が広がる可能性はあるだろうが、それが暮らしやすい環境なのかは疑問が残るところなので、表現を検討してほしい。
- 事 務 局 : ご意見を参考に、検討させていただく。
- オブザーバー : 【11 ページ：人間により持ち込まれたものによる生態系のかく乱】
前回の部会での意見により、タイトルが修正されているが、“外来種”という言葉がなくなってしまうことが気になる。長いタイトルとなってもよければ、修正前のものも考慮し、“外来種や化学物質など人間により持ち込まれたものによる生態系のかく乱”としてはどうか。外来種や化学物質など、具体的なものが出てきた方がいいように感じる。
- 部 会 長 : 長すぎてもよくないかと思うので、全国家戦略にも記載されていた“外来種や化学物質などの持ち込みによる生態系のかく乱”としてはどうか。
- オブザーバー : 前回部会の資料とは、絵が逆になっているが、何か意図があるのか。内容のとおり、外来種が最初、工場が二つ目という順番がよいだろう。
- 事 務 局 : ご意見のとおり修正させていただく。
- 部 会 長 : 【16～17 ページ】
将来像を一行にまとめようとする、つまり過ぎている印象を受ける。
- 部 会 員 : 将来像は縦長のフォント、キャッチフレーズは通常のフォントになっていることで、余計にそう見えてしまうのではないか。キャッチフレーズも縦長のフォントにすればいいかもしれない。
- 事 務 局 : ご意見を参考に修正させていただく。
- 部 会 長 : “生物多様性を保全していくー。”など、“ー”という表現は使用しない方がいいのではないか。
- 事 務 局 : 全体的に、“ー”という表現は使用しないよう修正させていただく。
- 部 会 長 : 【22 ページ：SDG s】
やはり、3 章の一番初めに SDG s があることに違和感が残る。
- オブザーバー : 5 ページに SDG s についてのコラムがあり、アイコンも出てきているが、アイコンの説明はないので、22 ページの初めのアイコンの説明を 5 ページへ移動させてはどうか。
そして、22 ページに目次としての SDG を除いた取組等を並べた表、23 ページに方針と SDG s の関連性の表を記載してはどうか。

- 事務局 : ご意見を参考に事務局でいくつか掲載案を作成し、部会長に確認していただく。
- オブザーバー : 【24 ページ : 市民参加型の生きもの調査】
一番初めに出てくる取組が、“市民参加型生きもの調査” というのは消極的にも感じる。“古賀に生育・生息する生きものの把握” などのタイトルとし、市民参加型生きもの調査をその手段として記載してはどうか。
- 事務局 : ご意見を参考に修正させていただく。
- オブザーバー : “福岡県が実施する市民参加型生きもの調査” とあるが、現在検討中で詳細が未定である。
- 部会長 : “福岡県” という文言は削除してはどうか。
- 部会長 : 【24 ページ : 生きものに関する情報共有に向けた検討】
“検討” という表現を使ったタイトルは他にも出てくるが、ここのタイトルは消極的に感じる。変更できないか。
- 部会員 : 生きもの調査の結果をホームページに乗せるだけでも情報発信の強化となるので、修正できるのではないか。
- 事務局 : ご意見を参考に修正させていただく。
- 部会員 : 【26 ページ】
市民アンケートの結果の下にスペースがあってさみしい。
- 事務局 : 古賀市で実施している自然観察会の写真を追加させていただく。
- オブザーバー : 【27 ページ : 森林の保全・再生】
可能であれば、福岡県でも取組が始まっている放置竹林の対策についても記載をした方がいいだろう。問題提起としても良いと思う。
- 事務局 : 担当課へも確認し、取組内容について検討させていただく。
- オブザーバー : 【28 ページ : 野生鳥獣との接し方】
ルール 1 の最後に、“感染症を持っているおそれもあります” とあるが、鳥獣保護法の主の目的は保護と管理であるため、表現は検討してほしい。また、ルール 2 の文末が切れている。
- 事務局 : ご意見を参考に修正させていただく。
- 部会員 : 【29 ページ : 外来種の】
アカミミガメの説明の欄に、“競合するごか” とあるが誤字ではないか。
- 事務局 : “競合するほか” へ修正させていただく。
- 部会長 : 【32 ページ : 地域資産】
地域資産という表現は自然を含む様々なものを含むというご意見により、Action2 の「(5) 自然と調和する伝統的な文化や知恵の継承」へ変更している。コラムのタイトルも変更した方がいいのではないか
- 事務局 : ご意見を参考に修正させていただく。
- 部会長 : 【39 ページ : IV. 戦略の推進に向けて】
3 章の取組を推進していくための章ということによいか。

- 事務局： 前回の部会でもご意見が出ていたかと思うが、戦略期間が15年間ということもあり、3章の取組については進捗状況等をみながら修正が必要ではないかと考えている。2章に掲げる将来像に向けての取組も含めて、戦略全体の推進について記載している章としている。
- 部会員： 4章のリード文を読むと、取組を推進する章のようにもとれる。
- 事務局： わかりやすいように修正させていただく。

(3) 古賀市環境審議会への報告について

- ・【資料3】に沿って、古賀市環境審議会生物多様性専門部会報告書(案)について事務局より説明。
- ・質疑・応答。
 - 部長： “～生物多様性古賀戦略～”となっているが、資料2の表紙については“～”を削除し、資料3の古賀市環境審議会生物多様性専門部会報告書については“－生物多様性古賀戦略－”としてはどうか。
 - 事務局： ご意見のとおり修正させていただく。

4. その他

- ・今後のスケジュール(古賀市環境審議会、パブリック・コメント等)について、事務局よりお知らせ。

5. 閉会
